

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第282号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2009年11月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

第45回建学祭「Power of Smile」

入場者5,849名



この門を5,849名が通りました



中等部による合唱祭



中等部は学習発表をしました

建学祭開催



建学祭を終えて

建学祭実行委員長 間瀬 悠太 3年5組 横浜市立日吉台中学校出身

今年も無事に建学祭が終わりました。建学祭を終えて、みんなそれぞれ思うことがあると思いますが、私は達成感で一杯です。建学祭の前に台風が上陸したため、準備の日が1日削られ、残りの1日だけで準備するとなったとき、“ちょっと厳しいかな”としたりもしたのですが、先生方の手際の良さと、クラス委員を中心とした団結で何とか準備が終わり、建学祭を迎えることができました。今年のテーマは「Power of Smile」でした。今回の建学祭では笑っている人がいつもより多かった気がします。楽しい建学祭がみんなの笑顔によって来客された方々にもが伝わったのではないかと思います。みなさん今年もお疲れ様でした。

合唱祭

金賞をとった歌

中西 八洋

1年B組 横須賀市立豊島小学校出身

僕は建学祭の中で行われた合唱祭で指揮をしました。僕たちが歌ったのは「ぼくらの世界へ」という歌で、題名も曲にあっていてとてもいい曲でした。ほかのクラスはゆっくりでなめらかな曲ばかりでした。僕のクラスだけはテンポが速くリズムカルな曲だったので、子音に注意したり、いろいろなことを注意しなければいけない難しい曲でした。みんなでも練習して本番にのぞみました。今までの努力のおかげで金賞をとれたので努力してきてよかったです。

合唱祭	結果
金賞	1年B組
銀賞	3年A組
銅賞	1年A組
指揮者賞	2年A組 豊崎倫代
伴奏者賞	1年A組 前原純平

英語スピーチコンテスト



左から奥田さん(銅賞)、大関くん(金賞)、馬場くん(銀賞)

“Thank you !!” to everyone.

大関 翔輝

1年3組 北区立十条富士見中学校出身

私は今回スピーチの準備をしていく中で、自分の思いをどのように伝えていいのかが、とても悩みました。しかしそんな中、私にアドバイスをしてくれたのがネイティブの先生方でした。私は、先生方との練習を通して、次第に自信もついていき、今まで先生方に教えてもらった英語の表現を使うことで、今まで以上にたくさんの人に自分のメッセージを伝えられることができるといことに気づきました。私が優勝できたのは、たくさんのアドバイスをくれた先生方や友達のお陰だと、強く感じました。本当にありがとうございました。Thank you very much!!

日本語ディベート大会 2年9組優勝

●日本語ディベート大会論題●

「安楽死の是非」

悔しさのバネ

大出 佳奈

2年9組 世田谷区立駒沢中学校出身

私たち2年9組はインフルエンザの影響で建学祭の前日に学級閉鎖が決まってしまう、ディベートに出る生徒以外は学校に来ることができませんでした。クラスでの参加が叶わなかったからこそ、ディベートだけはどうしても勝ちたいと思うようになりました。

「安楽死の是非」という重いテーマでしたが、全員が真剣に考え、とても充実したディベートになったと思います。6人で金色のカップを持ち帰ることができ、本当に良かったです。



優勝チーム(否定側 2年9組)

英語ディベート大会 3年1組優勝

●英語ディベート大会論題●

Mobile phones should be banned at Takanawadai Senior High School

リベンジ

小川 竜太郎

3年9組 金沢市立清泉中学校出身

今回の英語ディベートは私にとって、1年時の英語スピーチコンテストで敗れた戸張君に対するリベンジでした。決勝進出が決まり、私たち9組は“やるからには金”をモットーに、毎日夜まで仲間とともに協力し、リベンジを果たすことができました。チームの仲間及び協力してくれたクラスのみんなには心から感謝しています。



英語ディベート大会に参加したメンバー(3年5組・9組)

2009年度 第4回知財グランプリ結果

今年の建学祭は台風18号上陸のため、準備日が1日しかないという厳しい制約のもとで、装飾やポスターの出来映えにも差が出たようです。また、準備を終えながら、インフルエンザ流行のために学級閉鎖になり涙をのんだ展示団体もありました。審査をするうえで、特に印象に残ったのは、展示内容や装飾もさることながら、来場者に対するホスピタリティー(もてなし)の良い展示団体でした。1・2年生は今年の教訓を生かして来年はさらにグレードアップを図ってください。



グランプリ 3年9組 楽書きせんべい

自分でたこせんべいにシロップで文字や絵を描いて、色砂糖をかけ、マシュマロ、カラースプレー、コーンフレークのトッピングをして仕上げるといふ、参加型のメニューが新鮮でした。装飾も神社の鳥居を入口にして、テントの天井に花火をあしらうなど工夫のあとが見られました。ポスター、内容、取り組み、装飾すべてにおいて高い評価を得ました。

準グランプリ 3年5組 有頂天☆カジノ

ブラックジャック、大富豪、スピード、ババ抜き、カード当てなどのトランプゲームを楽しんだ後、トランプカードの装飾から顔を出して記念撮影をし、その場でプリントして渡すという趣向でした。手の込んだ装飾と生徒たちの丁寧な対応が印象的でした。



1年8組 THE でんぢろう

電気くらげ、電気ショック、空気砲、串刺し風船など、おなじみのでんぢろうの理科実験を体験しながら、原理がわかる展示で、生徒の取り組みの姿勢も高い評価を得ました。



ポスター部門賞 1年9組 逃歩中

逃歩中のシルエットを色紙やセロファン、千代紙などに切り抜いて何枚も丹念に貼り重ねたユニークな技法が高い評価を受けました。

メール一括送信システムについて

高校教頭補佐・情報管理室長 野々村 淳

本校では、剛健旅行や体育祭といった学校行事の実施判断等の様々な緊急連絡について、個人情報保護の観点や各ご家庭におけるパソコン・携帯電話の普及率等を考えて、電話緊急連絡網ではなく、HPを利用した閲覧方式で行ってまいりました。この方法を用いることによって、ある程度事前に予測が可能である緊急連絡が未着になることは防げるようになりましたが、『台風による臨時休校』や『インフルエンザ感染に伴う学級閉鎖』といった本当に突発的な緊急連絡についてはHPの情報がいつ更新されたのかが分からないため、確認のしようがないというデメリットがありました。特に、昨今の新型インフルエンザに関する対策については、感染力が非常に強いことから、一瞬の遅れが大きな被害を招いてしまう結果になります。そのため、HPを利用した閲覧方式に代わる緊急連絡網システムについて調査・検討を続けてまいりました。

その結果、本校では、メール一括送信システムによる緊急連絡網を採用することにいたしました。システム導入に際しては、個人情報保護の安全性やシステムの信頼性や業者のサポート体制について十分に調査・検討を重ね、数多くのメール一括送信システムの中から、JTBコーポレートソリューションズ社製のHotCon-Passというシステムの導入を決定しました。

このシステムを利用することによって、学校から発信される緊急連絡が、登録してある連絡先に瞬時にメールで配信されることとなります。メール一括送信システムでは、今までのように、学校のHPにアクセスしなくても緊急連絡が届くので、突発的な緊急連絡についても、素早く、確実に、全員の方が受け取ることができるというメリットがあります。新しく導入したこのシステムを活用して、生徒の安全・保護者の安心のために努力を続けてまいりますので、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

2009年度学校運営方針

アクティブボードを用いた授業改革の推進

教育の質を高める教育改革の一環として本校ではアクティブボードを全教室に導入しています。アクティブボードを利用したインタラクティブな授業が、生徒の意欲と好奇心を育み、可能性を開拓します。

**環境改善とスキルの向上で
新時代の教育システムを実現します。**

**教員が意欲的に取り組むことで
授業や学校全体が進化します。**

**自主的な学習活動を推進し、
発想力や想像力を育みます。**

**本校がめざす「全人教育」の、
さらなる広がり可能性を追求します。**

全教科において公開・研究授業を推進し、 『教えるプロ』としての教員の 資質向上を目指す

本校では全授業を公開し2000年度から「生徒・保護者による授業評価アンケート」を実施してきました。保護者や受験生、一般の方々に授業を公開するスタイルに早くから着手してまいりました。これとは別に、本校の教員同士が全教科で授業を相互に観察し、授業内容を組織的に研究することによって、授業スキルを向上させます。

SSH活動報告

3年SSHクラスでは、毎週金曜日の5・6時間目に「課題研究」という授業があります。この授業では、個人あるいはグループでテーマを決め実験・研究します。この「課題研究」の成果報告として、校外で発表がありました。9月24日に、「千葉大学高校生理科研究発表会」に杉谷君、「東京都立科学技術高等学校四葉祭SSH交流会」に地学班4人(吉田さん、福島君、山岡君、若林君)、10月3日に、東北大学で行われた「プラズマ核融合学会高校生シンポジウム」に新井君と藤井君が発表をしました。自分たちが行ってきた研究を堂々と発表していました。「プラズマ核融合学会高校生シンポジウム」での発表では、優秀賞をいただきました。

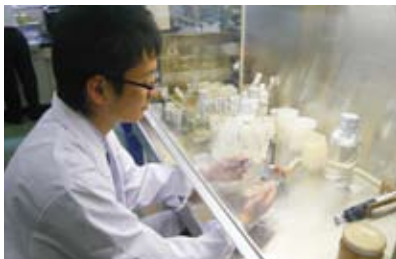
東京都立科学技術高等学校「四葉祭」企画 SSH交流会に参加して

福島 理人

3年9組 江戸川区立松江第四中学校出身

私たち課題研究地学班4名は、東京都立科学技術高等学校の文化祭で行われたSSH交流会に参加しました。この交流会は都内のSSH指定校4校が、ポスター発表と口頭発表を行い、互いの研究成果を発表しあうものです。私たちは東海大学日食観測プロジェクトとして、今年の夏に行った日食観測について発表しました。僕は口頭発表を担当しましたが、最初は少し緊張してしまいました。しかし他校の生徒や先生方、そして一般の方々が興味を持って聞いてくれたため、自分たちの今までの活動をしっかりと伝えようと、自信を持って発表することができました。

また他校の発表は、今まで知らなかった分野に対して興味を持つきっかけとなり、さらにその後のポスター発表を聞いて今まで以上に科学分野全般への関心が強まりました。今回の経験を生かして、さらにわかりやすいように発表を工夫するとともに、いままで知らなかったことにも、もっと知識を広げたいと思いました。



研究内容をわかりやすく説明しました



たくさんの人に発表しました

人に伝える難しさ

杉谷 龍亮

3年9組 足立区立蒲原中学校出身

これまで課題研究で研究してきたことを千葉大学で発表してきました。千葉県内の高校を中心に115件の研究成果の発表でした。

千葉大学での発表を通して学んだことは「自分の研究成果をどのように分かりやすく人に伝えるか」ということです。私がまず意識したことは、声の大きさです。会場が広かったため、大きな声で発表しないと聞いている人が内容をあまり理解できないと考えました。また、何よりも人が理解しやすい順番で話をすることがとても重要だと思いました。さらに、ポスターの図や写真、色にも気を配り、目で見て分かりやすいポスターを作成する大切さを学びました。

人に自分の思いを伝えることが苦手な僕にとって限られたスペース、限られた時間で自分の思いを伝えることはとても難しいことでした。しかし、他の人の発表を聞いたり、いろいろな人に発表していく中で改善点が見つかり、修正し、次第にわかりやすい発表になったと思います。僕にとってこれが最後の外部発表だと思いますが、3年間のSSH活動での良い思い出になったと思います。

努力は報われる

藤井 佑太郎

3年9組 大田区立田園調布中学校出身

僕たちの研究(題目「Y系超電導体の作製とTC測定」)は簡単にできるものではなく、いままで数多くの失敗を繰り返してやっと成功することができました。そんな僕たちの研究を仙台の東北大学で発表させてもらえる機会をいただきました。

10月3日が発表の日で、その前日は僕の誕生日でした。ですがそんなこと考える余裕もなくずっと発表の準備に追われ忙しい毎日でした。

当日の口頭発表ではどの学校も高度な内容の研究をしていたのにもかかわらずとても分かりやすく説明していました。僕たちも緊張の中、いままでやってきたことをすべて発表しました。発表しているときは自然と言葉が頭に浮かんできて、たくさん練習したのに本当に一瞬のこのように思えました。終わった後、たくさんの拍手のなかで感じたのは安堵感でした。

最後に優秀賞をいただいた時には本当にこの研究をやっていたよかったなあと思いました。18歳の誕生日にこの優秀賞は思いがけない誕生日プレゼントとなりました。



優秀賞を受賞しました(プラズマ・核融合学会本島会長と)

中等部1学年だより

写生大会・校外行事 お台場・潮風公園

9月18日(金)、お台場・潮風公園において中等部写生大会が行われました。

あいにくの曇天で今にも雨が降り出しそうな空模様でしたが、なんとかお天気も保ち、生徒たちはそれぞれ思い思いの構図で集中して写生を行っていました。午前中いっぱい活動でしたが、仕上がりが楽しみです。

写生大会

学年主任 笹木 春光

皆さん、9月18日の写生大会はいかがでしたか。私はここ何十年も絵を描くという経験がないことと、自分自身、絵を描くということに苦手意識を持っているので、皆さんと一緒に描くことをしませんでした。当日は見て回りながら、上手に描いている作品を見て本当にうらやましく感じました。

しかし私は、一人ひとりが描いているたくさんの絵を見ながら1つの疑問を感じました。はたして「絵を描くのが上手」というのは、絵を描く才能やセンスがあるからとか、手先が器用だからということ片付けられるものなのか。もちろんそういう素質がある人は上手だと思います。でも、そのことプラス、例えば気になった物を見る力、見て何かを感じる力に優れているとか、見たままの物ではなくて、そこから自分が想像する力、イメージした物を人に伝え感動させる力などに優れていることが「絵を描くのが上手」ということなのではないかと思いました。ですから、ある人が見た目には下手くそに感じる絵でも、別の人が見れば感動したり、芸術的センスがあると評価されることもありえるのではないかと思います。是非、今後の写生会でも自信を持って、自分の感じたままに思い切って描いてほしいです。



中 等 部 2 学 年 だ よ り

前期終了!!

前期をふりかえって

桜井 千沙都

2年A組 大田区立開桜小学校出身

前期を振り返ってみると、いくつか思い出に残っている行事があります。1つ目は中等部だけで初めて行われた体育祭です。中等部だけだったのでたくさんの種目を行うことができとても楽しかったです。

夏休み前には剛健旅行があり、友達と楽しく歩いたことはとても思い出に残りました。

夏休み明けにはEnglish Summer Campがありました。はじめはAC(アメリカンカウンセラー)とテンションが違いすぎて少し不安になりましたが、最終日にはACとすごく仲良くなることができたのでうれしかったです。中3のニュージーランド旅行にいかせればよいなと思います。

後期もたくさん楽しい思い出を作りたいです。



中等部体育祭



剛健旅行・林道にて

写生大会・建学祭・合唱祭

前期期末試験後に行われた写生大会や、夏休みから準備を進めてきた建学祭・合唱祭など、9月から10月にかけてたくさんの行事が行われました。中等部2学年の展示のテーマは「東海大学付属高輪台高校中等部」。それぞれ様々な角度から学校に関する内容について発表しました。合唱祭では2年A組の豊崎さんが指揮者賞を受賞しました。おめでとうございます!!

写生大会

清水 郁也

2年B組 世田谷区立松沢小学校出身

僕たち中等部1年生から3年生は9月18日に潮風公園で写生大会をしました。写生大会の目的は「自然をじっくり見て、屋外で目にするものを描くことで自然を愛好する心と描くことの楽しさを味わう心を育てる」ということでした。潮風公園から見る景色は複雑でした。僕はレインボーブリッジや東京タワーを描きました。レインボーブリッジを描くのにとっても苦労しました。僕はあまり絵を描くことが得意ではないので時間がかかってしまいましたが、みんな描くのが早く、色を塗るのもうまくてすごいなあと思いました。

1年生の時は雨で中止になりましたが、今回参加してみても意外に楽しかったので、3年生になっても中止にならずにもう1度やりたいなあと思いました。

建学祭を終えて

渡邊 瑠緯

2年B組 渋谷区立長谷戸小学校出身

私は今回の建学祭をかなり楽しむことができました。クラスの展示では班の4人で協力して完成させました。

私は、何事も上手にやるのが苦手ですが、みんなの協力で部活動も、クラスの方も、やるべきことはきちんと行うことができました。みんなのおかげなのでとても感謝しています。

当日はほかの学年の展示を見に行きました。高校生の展示は本当に楽しかったです。特に印象に残ったのはにらめっこをするところで、先輩たちの顔がとても面白かったです。にらめっこ勝負で変な顔をするのは恥ずかしかったです。3回も勝つことができました。勝てると思っていなかった腕相撲でも勝って全勝することができてとても嬉しかったです。

来年も友達と楽しめればよいなと思います。



いい風にふかれて



いい絵描けてる?



学年で作った建学の歌 歌詞ボード



頑張って歌いました

中等部3学年だより

成長が見られた建学祭

中等部3年生は来年2月に行くニュージーランド研修に向けて、ニュージーランドに関する学習発表をしました。A・B組合同グループを8つ作り、各グループでテーマを定め発表しました。発表テーマは「JAPANDAY」「温泉」「観光地」「行事」「マオリ」「動物」「料理」「林業、産業、農業」です。

1年生の時は指示を出されてから動いていた生徒たちでしたが、あれから2年。発表内容、発表方法、準備から片付けまで自分たちから率先して動き、見違えるほどの成長が見られました。残り半年の中等部生活の中でたくさん思い出をつくり、更に成長をしてけると期待しています。

空気の違う建学祭

鶴田 裕也

3年A組 大田区立池雪小学校出身

僕たちのグループはニュージーランドの観光地について発表しました。ニュージーランドの形をした大型のパズルを作り、それをお客さんに体験してもらい、地域毎の主な観光地について発表しました。夏休み前から各班で調べ始め、先生との面接を繰り返し更に良いものになるよう改善を重ねました。建学祭準備期間の初日は台風によって休校になってしまい、間に合うかどうか本当に焦りました。しかし準備期間2日目は一人ひとりが集中して取り組み、なんとか間に合わせる事ができました。

建学祭当日、準備が1日だけだったのでいろいろ不安でしたが、お客さんたちは興味を持ってくれたようでうれしかったです。中等部最後の建学祭や合唱祭だったので、みんな今までとは違う気持ちで臨んだと思います。1日準備がなくなるのは本当に予想外でしたが、周りと一緒に懸命協力して大成功で終わることができてよかったです。あと半年間の中等部生活を1日1日大切に過ごしていきたいです。

マオリ族と自分

掛川 将輝

3年B組 港区立赤坂小学校出身

僕たちのグループはマオリ族やマオリダンスの特徴、踊り方を模造紙に書いて発表しました。また、調べたことを模造紙に書いて発表するだけではなく、動きのある発表をしたいと思い、実際に自分たちがマオリダンスを踊ることにしました。初めは恥ずかしいという気持ちで臨んでいました。しかし、ダンスを披露した時、お客さんが真剣に見てくれたり、笑顔だったり誰も楽しんでくれていたようでした。そんなお客さんを見て、だんだんと恥ずかしさがなくなっていき、最終的には「発表をしてよかった」と感じるようになりました。

今回の建学祭は、中等部生活で最後の建学祭となりましたが、一人ひとりが良い建学祭になったと思っています。思うし、自分自身も、無事成功し、とても良い建学祭にできて良かったと思います。これからも、この建学祭でみんなで団結し、1つのものをつくりあげたことを忘れずにかんじたいと思います。



NZの温泉は顔まで浸かると危険なんだよ！



牛の「ゲップ税」って知ってますか？



いろいろなものを作っているんだね。



パズルに挑戦してみてください。ここが有名な観光地です。

高校1学年だより

第1学年 建学祭特集

入学後わずか約1か月の頃から、準備を進めてきた建学祭…。この日を迎えるまでの中で自分やクラスメイトに対してさまざまな発見があったことでしょう。各クラスの建学祭クラス実行委員に建学祭を振り返っての一言をもらいました。

1組

仲間との絆が深まり、心に残る思い出となりました。そして自分自身もとても良い経験をする事ができました。
(清水宏二郎)



5組

最初の建学祭ということでもどいもありましたが、友達と楽しく行うことができました。
(菊地傑)



6組

皆が本当に頑張ってくれて最高のものができました。6組の皆、本当にありがとうございました。
(中田真史)



2組



思い返せば計画通り進まず反省ばかり。でも多くのことを学び、充実した建学祭でした。2組の皆、先生に感謝。
(北風愛佳)

7組

慣れない中で1日での準備は大変でしたが、皆の協力で当日は楽しい1日を過ごすことができました。
(京増有香)



3組

来てくれた1,069人の皆様、ありがとうございました!おわた、3くみ、本当にうけました。
(鹿取朋子)



8組

台風の影響で準備が1日になりましたが、皆が団結して取り組むことができ、当日も皆が楽しめてよかったですと思います。
(濱嶋大輔)



4組



今回建学祭を通してクラスの団結力がかなり強まり、男女共にたくさんの人とかかわりができました。良い2日間でした。
(鈴木龍)

9組

今回無事に終われたのは、何かを作り上げようとする協調性と、自分が最善をつくすための判断力があつたからだと思います。反省点は沢山出てきましたが、集団で作り上げるからこそできることを次の建学祭でもやりたいと思います。
(高田真理菜)



高校2学年だより

「笑顔」

学年主任 米谷 昭人

あなたの周りにいつも笑っている人はいませんか？その人を想像してください。その人は、いつも楽しいから笑っているのでしょうか？笑っているから楽しいのでしょうか？私は、楽しいから笑っているのではなく、笑っているから楽しくなっているのだと思います。皆さんはどうでしょうか。笑っていない、楽しいことがないから笑っていないという人はいませんか。楽しくないからつまらないという顔をしていると、楽しいことは訪れにくくなります。笑うから楽しくなるのです。楽しい気持ちになるためにも笑いましょう。

私は落ち込みそうなとき、辛いと思いきなるときには必ず笑顔でいることを心掛けています。そうすることによって問題が楽に解決できることが多くあるからです。笑顔でいると助けてくれる人が集まってきてくれたり、気軽にアドバイスをしてくれます。自然と楽しい気持ちになっていることが多くあります。悩みや辛いと思う気持ちが出そうになったときには、その気持ちを無くし、楽しい気持ちになるためにも笑いましょう。

みんなには是非、笑顔を意識して生活していただければいいなと思っています。みんなで笑顔を意識して生活すると楽しいですね。心から楽しい、うれしい気持ちになってくるとと思います。

建学祭をふり返って

8組学級担任 山口 恵美子

台風18号の影響で、建学祭の準備期間が1日減るといふ打撃を受けながらも、残り1日でせつせとこなし、爽やかな秋晴れのもと建学祭がスタートしました。残念ながら学級閉鎖になってしまったクラスが出てしまいましたが、そのクラスの分をカバーしながら自分たちのクラスの販売や後片付けなど、積極的に働く姿も見られました。

建学祭をふり返ってみると、良かった点や改善点など来年に向けての課題が沢山生まれました。準備期間を含め、どのクラスも心に残る建学祭にしたいという熱意が強く表れ

ていたように感じました。時には不満や衝突もあったでしょうが、やはり最後は気持ちが一つにまとまるものですね。毎年思うのですが、建学祭には多くの卒業生がやって来ます。彼らはそんな思いが忘れられず、つい足を運んでしまうのかもしれないですね。

また、今回の建学祭は、生徒たちの元気な挨拶と対応の良さが保護者や一般の方に好印象を与えました。皆さんの素直な気持ちの表れが人の心を掴んだのだと思います。この先も、まずは相手の気持ちを考えながら行動してくれたらと思います。

来年は最後の建学祭です。3年間で最高の思い出にしたいですね！



高校3学年だより

今月号は10月10・11日に行われた建学祭での各クラスの催し物についてです。各クラスの写真と一言をお楽しみください。



【1組】

良いことは、おかげさま。悪いことは、身からでたサビ。(あいだみつを) 失敗を恐れず良い思い出を作ろう。



【3組】

たこ焼き大成功でした。あんなおいしいたこ焼き食べたことない!

【2組】

台風の影響で準備期間が1日になってしまいましたが2組みんなで頑張りました!最後の建学祭楽しかった♡バナナとチョコに囲まれた2日間は最高の思い出です(^_^)2組大好き。ありがとうございました。



【4組】

4組は餃子を作りました。台風などもあり、準備は大変でしたが、その分皆で協力できていたと思います!!なんでも自分たちでやってくれる頼れる4組でした!良い思い出ができました!!



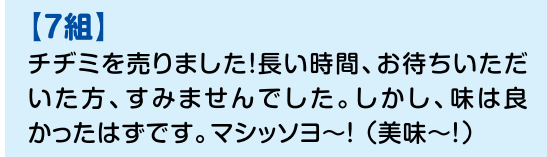
【5組】

5組は3年生で唯一の展示…。不運なスタートでしたが、素晴らしい出展ができ最後の建学祭は大成功であったと思います。装飾は5組らしい繊細さが十分に表現された芸術作品でした! 準グランプリおめでとう!!



【6組】

もう一回来ますよー。そばめしブームアゲイン!



【7組】

チヂミを売りました!長い時間、お待ちいただいた方、すみませんでした。しかし、味は良かったはず。マシッソヨ〜!(美味〜!)



【8組】

いらっしゃいませ! 甘味処「白玉高輪」へようこそ!!

【9組】

朝早くから夜遅くまで準備しました。「楽書きせんべい」に来て下さったお客さんが楽しんでくれました。英語ディベート優勝・知財グランプリ、たくさんの思い出ができました。



お知らせ

ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月21日、7月9日に「生徒による授業評価アンケート」を行いました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプAに9名の先生方が候補として決まりました。保護者の皆様には11月12、13日の「一斉公開授業」をはじめ、11月27日までのご都合の良い日に来校の上、9名の先生方の授業をご覧いただき、保護者による「授業評価アンケート」にご協力をお願いいたします。

【2009年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧】(教科順)

	教員名	教科
中等部	浅野 幸介	社会科
	野々村 淳	数学科
	青木 直也	数学科
高等学校	田島 一代	国語科
	石井 裕孝	地歴科
	宮嶋 孝一	公民科
	稲葉 哲之介	理科
	中野 優子	英語科
	米谷 昭人	保健体育科

※付記

以下の過去3年間にベストティーチャー・タイプAに選ばれた受賞者は、規定により、候補から除外されています。

2006年度：今井貴志・山口恵美子・田中亨

2007年度：石井良・小松原洋行

2008年度：高橋光太・古谷知永

※授業実施時間は学級担任または学校にお問い合わせください。「一斉公開授業」の時間割は後日お知らせいたします。

行事予定

November 11月

- 1日(日) 学園建学67周年記念式典(湘南校舎)
- 2日(月) 朝礼、建学記念式典
- 3日(火) **文化の日**
- 4日(水) 付属推薦合格発表、手続期間(高3、～13日)
- 5日(木) **マナー講座(中1)**
- 6日(金) 後援会湘南校舎見学研修会
- 7日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 12日(木) 一斉公開授業、生徒会立会演説会(1限目)
- 13日(金) 一斉公開授業
- 14日(土) 保護者会(高1)、東海大学付属推薦者保護者会(高3)
- 15日(日) 英検2次
受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 17日(火) 校医相談日
- 18日(水) 専門医によるカウンセリング
- 19日(木) 月曜日の授業
- 21日(土) **スポーツ大会(高3、アリーナ)**
- 23日(月) **勤労感謝の日**
- 26日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 28日(土) 後援会委員総会

December 12月

- 1日(火) 後期中間試験
(中等部～2日)(高1、高2、～4日)
卒業試験(高3、～4日)
- 3日(木) **スポーツ大会(中等部 アリーナにて午前のみ、午後授業)**
- 4日(金) **校外行事(中等部)**
- 5日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 7日(月) 自宅学習日(高3)
- 8日(火) 答案返却日(高3)、校医相談日
- 9日(水) 朝礼、特別講座開始(高3)
- 12日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 15日(火) 高校入試相談のため生徒自宅学習日(全学年)
- 16日(水) 保護者面談(中等部、～26日)
- 17日(木) 火曜日の授業
- 23日(水) **天皇誕生日**
- 24日(木) 冬期休暇前諸注意、大掃除(7限目)
- 25日(金) 冬期講習(～28日)
吹奏楽部第20回定期演奏会(ミューザ川崎、～26日)
- 29日(火) 年末年始休暇(～1月5日)

建学祭のスナップ



編集後記

「核なき世界」を唱えたオバマ大統領にノーベル平和賞が贈られる。ケネディ大統領のもと、世界が全面核戦争の恐怖に直面した「キューバ危機」から47年、今や核兵器は世界中に拡散しつつある。世界最大の核兵器保有国アメリカが「核兵器廃絶」を掲げたこと自体、高く評価されるべきだろう。それにしても、ダイナマイトを発明したアルフレッド・ノーベルがこの受賞を聞いたら何と云うだろうか。「科学技術の平和利用」は3年SSHクラスの「科学倫理」のテーマの1つだ。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>